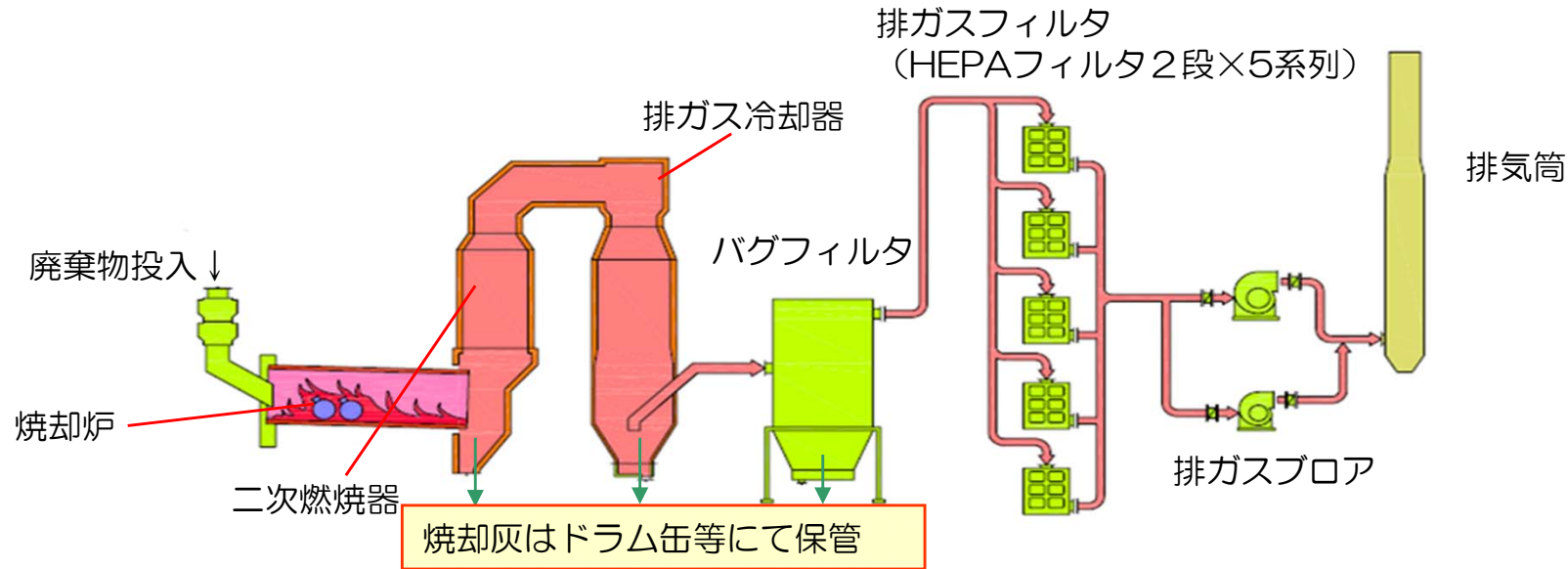


1. 雑固体廃棄物焼却設備設置工事の進捗状況（その1）

雑固体廃棄物焼却設備（設備概要）



炉型	ロータリーキルン式*1
処理容量	300kg/h×2系統*2（24h/日稼動）
焼却対象物	雑固体廃棄物 ・ 装備品（タイベック・下着類・ゴム手類等） ・ 工事廃材（ウエス・木・梱包材・紙等） 廃油，使用済樹脂，伐採木
系統除染係数*3	10 ⁶ 以上
稼動開始予定	2015年度下期
設置場所	1F 5/6号機北側ヤード （建屋寸法：約69.0m×約45.0m×高さ約26.5m）

- *1：ロータリーキルン式
 傾斜のついた横置き円筒炉の片側から廃棄物を供給し，炉を回転させることで，攪拌させながら時間をかけて焼却処理。
- *2：2系統
 廃棄物投入設備～排ガスブローアまでは2系統（A系・B系）を設置。なお，排気筒は共通設備として1基を設置。
- *3：系統除染係数
 放射能濃度の低減割合。
 10⁶以上は100万分の1以下になることを示す。

1. 雑固体廃棄物焼却設備設置工事の進捗状況（その2）



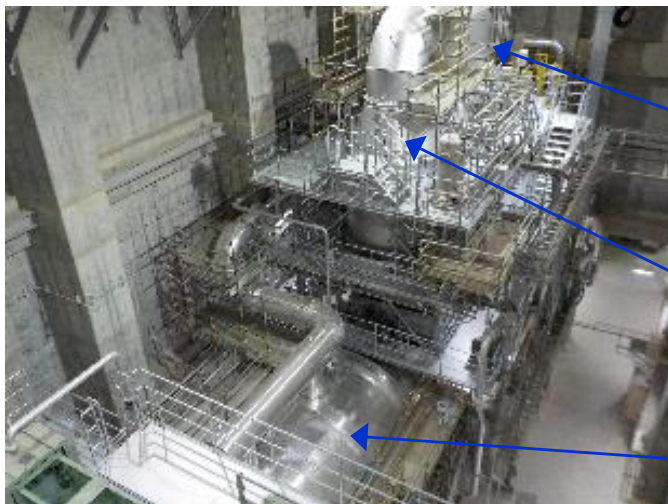
建屋全景



電気品室



制御室
試験作業状況



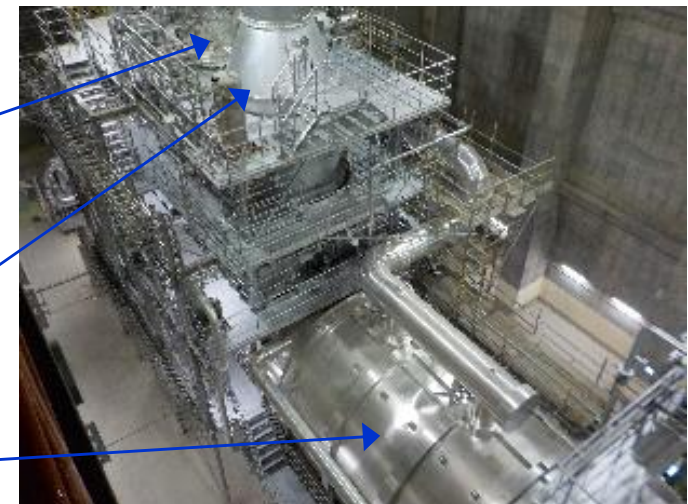
排ガス冷却器

二次燃焼器

焼却炉

焼却設備（A系）

機器据付状況（タッチアップ塗装，保温取付等作業実施中）



排ガス冷却器

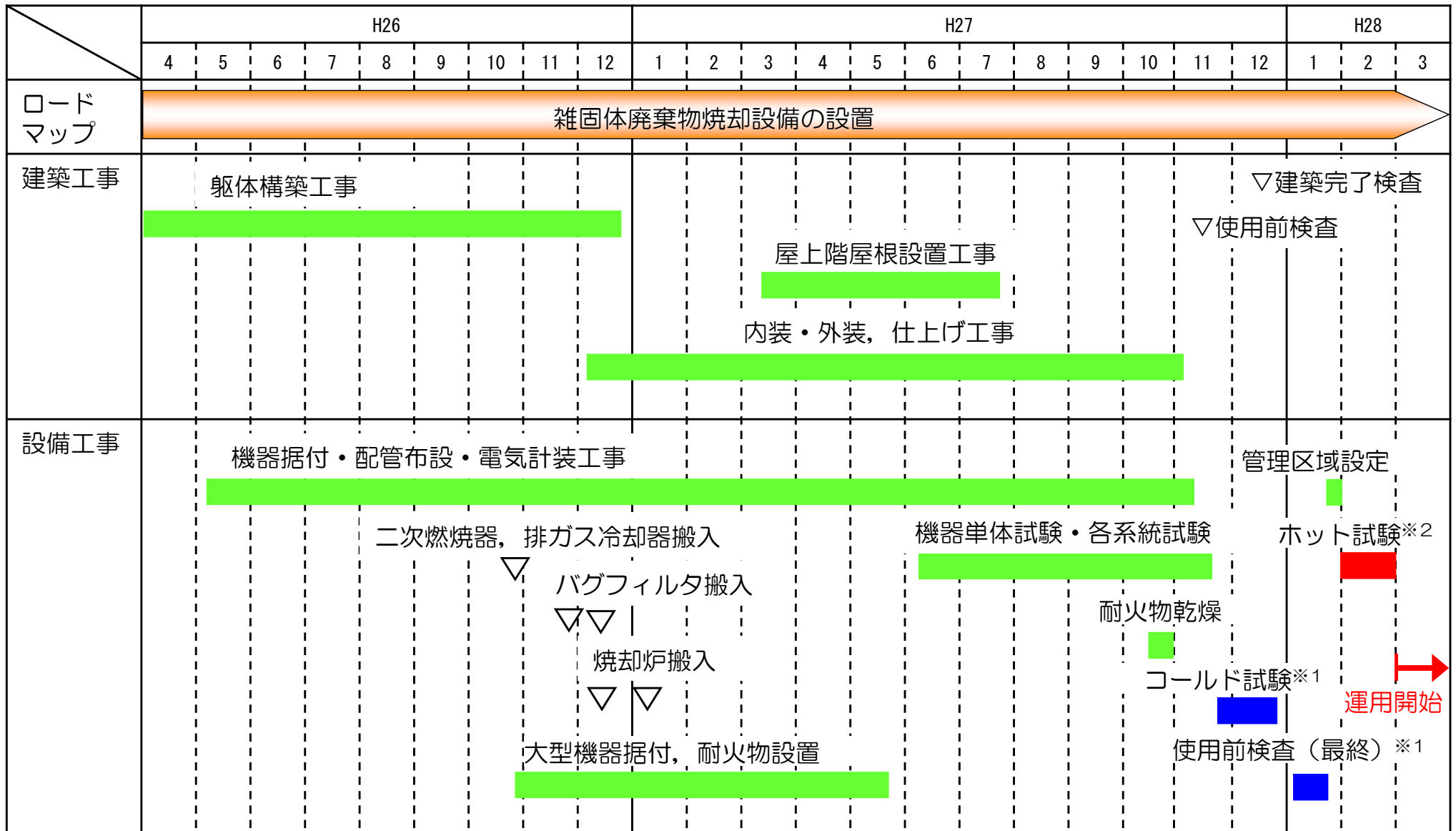
二次燃焼器

焼却炉

焼却設備（B系）

機器据付状況（タッチアップ塗装，保温取付等作業実施中）

1. 雑固体廃棄物焼却設備設置工事の進捗状況（その3）



※1 コールド試験・使用前検査：汚染のない模擬廃棄物を用いた焼却試験

※2 ホット試験：汚染のある実廃棄物を用いた焼却試験

注：現場進捗等により工程が変更になる場合がある

2. コールド試験の実施

- 日程：2015年11月25日 ～ 12月末
- 内容：汚染のない模擬廃棄物を焼却処理し、設備全体の機能、性能の確認を実施する。
- 確認事項
 - ・系統の負圧維持の確認
 - ・各運転モードの確認及び非常停止確認
 - ・環境（室温等）の確認
 - ・廃棄物及び焼却灰、ダストの閉じ込め機能確認
 - ・焼却性能（300kg/h×2系統）の確認及び各種パラメータの確認
 - ・排ガス、焼却灰の性状確認 等
- 焼却対象物（汚染のない模擬廃棄物）
焼却物の材料であるポリエチレンシート、綿シート、段ボール、木材、天然ゴムシート等